

平成23年度年間授業計画(第4学年音楽)

月	学習内容(単元)	年間学習目標	
4	・さくらさくら ・さくら変奏曲 ・飛べよツバメ	<b>【音楽への関心・意欲・態度】</b> 進んで音楽に関わり、音楽活動への意欲を高め音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする。  <b>【音楽的な感受や表現の工夫】</b> 曲想や音楽を特徴付けている要素を感じとり、それらを生かした音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、呼吸及び発音の仕方に気をつけて自然で無理のない声で歌ったり、音色に気をつけて楽器を演奏したり、音楽をつくったりすることができる。  <b>【鑑賞の能力】</b> 音楽の美しさを感じとって聴き、様々な音楽に親しむことができる。	
5	・サウンド オブ ミュージック ・エーデルワイス ・トルコ行進曲		
6	・メヌエット ・ラバースコンチェルト ・まきばの朝		
7	・ゆかいに歩けば ・とんび ・アラ ホーン パイプ		
9	・おはやしや民ようを楽しもう  ・ソーランぶし		
10	・日本のお祭りの音楽		
11	・もみじ ・サンバの音楽		
12	・おどれサンバ		
1	・ラ クンパルシータ ・ノルウェー舞曲第2番		
2	・こきょうの春 ・グッデイーグッバイ		
3	・君が代・校歌		
年間授業時数			60
授業の工夫	○「感覚を重視した音楽活動」を工夫して行う。そのため、聴く活動を大切にす。 ○ 聴き取って歌ったり演奏したりする学習を重視する。 ○ 小グループでのアンサンブルにより、一人一人の音楽活動の場を生かす。 ○ リコーダーの二重演奏のレパートリーを持たせ、生活で楽しめるようにする。		
評価について	○ 音楽への関心や意欲を大切にし、学校生活でのいろいろな場面で評価する。表現技能については、子ども一人一人の伸びを大切にし、意欲を高める評価をする。		
学習方法(家庭学習)など	○ 新しい曲は、授業の場以外でも歌ったり演奏したりすることで生活の中で生かされるレパートリーになる。また、人に聞いてもらうことで意欲がわくので、家庭の協力を求める。		